

平櫛田中略年譜

- 明治 5 年 1872 年(0 歳) 2 月 23 日〈注〉岡山県しつきぐん後月郡西江原村（現在のいばらし井原市西江原町）に父田中謙造、母以和の長男として生まれる。本名たくとろう倬太郎。
- 明治 15 年 1882 年(10 歳) 広島県ぬまくま沼隈郡今津村、平櫛家の養子となる。
- 明治 26 年 1893 年(21 歳) 中谷省古に弟子入りし、木彫の手ほどきを受ける。
- 明治 27 年 1894 年(22 歳) 結核のため郷里に帰り、静養につとめる。
- 明治 28 年 1895 年(23 歳) 奈良に 2 年近く滞在して古仏を見て歩く。観音像を一体制作する。
- 明治 30 年 1897 年(25 歳) 11 月上京し、高村光雲の門下生となる。
- 明治 31 年 1898 年(26 歳) この頃から号を「田仲」とする。
7 月したや下谷区(現台東区)谷中の長安寺に下宿する。
臨済宗の西山禾山のもとに通い、影響を受ける。
- 明治 34 年 1901 年(29 歳) 日本美術協会美術展に「しょうかきみがよ唱歌君ヶ代」を出品、銀牌を受賞する。
- 明治 35 年 1902 年(30 歳) 三四会の会員となり、課題制作による研究などを行う。
- 明治 40 年 1907 年(35 歳) 文部省第 1 回美術展(文展)に「姉ごころ」(石膏)を出品し、入選。
岡倉天心によって結成された日本彫刻会に参加する。
秋野花代と結婚する。
- 明治 41 年 1908 年(36 歳) 日本彫刻会第 1 回展に「活人箭」を出品。岡倉天心の推奨を受ける。
- 明治 43 年 1910 年(38 歳) 日本彫刻会第 2 回展に「法堂二笑」等を出品する。
- 大正 3 年 1914 年(42 歳) 日本美術院再興記念展覧会に「禾山笑」等を出品、会期半ばに同人となる。
この年から号「田仲」を「田中」と改める。
- 大正 11 年 1922 年(50 歳) 日本画家の横山大観、下村観山、木村武山の尽力で台東区上野桜木町に住居を建てる。以降、昭和 45 年まで住む。
- 大正 15 年 1926 年(54 歳) 長女の幾久代、死去(満 18 歳)。
- 昭和 2 年 1927 年(55 歳) 長男の俊郎、死去(満 17 歳)。
- 昭和 5 年 1930 年(58 歳) 日本美術院の経営者に加わる。
第 17 回院展に「ごほちようじん五浦釣人」を出品する。
- 昭和 12 年 1937 年(65 歳) 帝国芸術院会員となる。
- 昭和 17 年 1942 年(70 歳) 第 29 回院展に「かくしやう鶴斃」を出品する。この作品により野間美術賞を受賞する。
第 5 回文部省美術展覧会(新文展)審査員となる。

- 昭和 19 年 1944 年 (72 歳) 東京美術学校 (現・東京芸術大学) 教授、帝室技芸員に任命される。
- 昭和 24 年 1949 年 (77 歳) 東京芸術大学教授となる。
- 昭和 25 年 1950 年 (78 歳) 自作の彫刻 27 点、所蔵の現代彫刻 106 点、計 133 点を東京芸術大学に寄贈する。
これにより紺綬褒章を受ける。
- 昭和 29 年 1954 年 (82 歳) 文化功労者として顕彰される。
- 昭和 33 年 1958 年 (86 歳) 財団法人日本美術院の理事になる。第 43 回
院展に「鏡獅子」を出品、試作の発表以来 20 年を経る。
岡山県井原市の名誉市民となる。
- 昭和 36 年 1961 年 (89 歳) 東京都台東区の名誉区民となる。
- 昭和 37 年 1962 年 (90 歳) 文化勲章を授与される。
- 昭和 40 年 1965 年 (93 歳) 東京芸術大学名誉教授となる。
松永市 (現・福山市) の名誉市民となる。
- 昭和 41 年 1966 年 (94 歳) 東京芸術大学内に田中記念室が設けられ、公開される。
- 昭和 44 年 1969 年 (97 歳) 小平市学園西町に住居を建てる。
井原市田中館 (現・井原市立田中美術館) が開館される。
- 昭和 45 年 1970 年 (98 歳) 小平市学園西町に転居する。
- 昭和 46 年 1971 年 (99 歳) 百寿を記念して「平櫛田中賞」が設定される。
- 昭和 47 年 1972 年 (100 歳) 小平市の名誉市民となる。
- 昭和 51 年 1976 年 (104 歳) 岡山県井原市に平櫛田中文庫が開設される。
- 昭和 54 年 1979 年 (107 歳) 12 月 30 日 小平市自宅にて永眠。
- 昭和 59 年 小平市平櫛田中彫刻美術館 (当時の名称は小平市平櫛田中館) が開館される。
- 平成 28 年 小平市中央図書館に平櫛田中文庫が開設される。



(注) 田中本人はこの日に誕生日を祝っていたが、戸籍では 6 月 1 日となっている。